2019年度版

東山区 東山区社協通信

誰もが安心して暮らし、つながりのある地域づくりを進めます

修道（しゅうどう）学区　多様な関係者と歩む福祉のまちづくり

すこやか学級のひとこま。サロンの開催場所でもある東山総合支援学校の生徒さんが披露する小噺で、参加者一同笑顔に

毎年７月７日開催の七夕会食会。いつもとは場所をかえ、ホテルでのお食事と楽しいアトラクションと短冊への願い事…

修道社協が平成９年にミニデイサービスとして始めた取り組みは、すこやか学級に名前を変えたのちも、毎月１回、地域の高齢者のための事業として大切に続けられ、今年の６月に200回記念を迎えました。現在は、東山総合支援学校の生徒さん達もスタッフに加わり、すこやか学級はますます盛り上がっています。

また、社会福祉法人なづな学園との協働の取り組みから始まった「修道福祉まつり」は今年で23回を迎え、今ではなづな学園の他にも保育園・児童館・総合支援学校など、多様な関係者が集まり、地域のみなさんと互いに交流する大きなイベントになっています。

修道社協が住民の皆さんや施設関係者と手に手をとって進めてきた福祉のまちづくり。これから先も目が離せません！

貞教（ていきょう）学区　健康すこやか学級でつながる地域の輪

毎月第４木曜日、学区にお住まいの高齢者が貞教ふれあいサロンの会場いっぱいに集まります。地域包括支援センターによる健康チェックや脳トレ・簡単な体操が終わるとお昼ごはん。皆さんでおいしくいただきます。歴史のお話や、音楽鑑賞など午後のプログラムも工夫がたくさんです。

貞教社協が実施する健康すこやか学級は、毎月１回、顔をあわせてわいわいとおしゃべりしたり、互いを気遣いあったり。そんなつながりを作る大切な場所になっています。口づてに参加希望者が増え、今では53人の方が登録しています。あなたも一度ご覧になってみませんか？

高齢者が被害にあう「オレオレ詐欺」。新しい手口や対処方法について教えてもらいます。何よりの予防策はすこやか学級でできたお仲間に相談することかも！?

保健師や看護師など専門職がまずは健康チェック。血圧測定の短い時間ですが、ちょっとした心配事の相談もできる貴重な時間

京都市地域支え合い活動創出事業

地域支え合い活動入門講座

地域支え合い活動創出コーディネーター 森浩明

７月29日の講座では、高齢者を取りまく社会状況や心身の変化、支え合い活動の意義について学びました。参加者からは「実際の活動の様子をきいてイメージがわいた」という声がありました。

次回は、令和２年１月30日(木)午後１時半からです。皆さんも講座を受けてみて、支え合い活動の楽しさ・やりがいを見つけてみませんか。

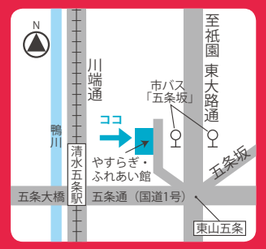
※高齢者が気軽に集える場所の紹介マップも発行しました。必要な方はご連絡ください。

問合せ

社会福祉法人 京都市東山区社会福祉協議会

〒605-0863　京都市東山区五条通大和大路東入5丁目　梅林町576-5
やすらぎ・ふれあい館内

TEL.(075)551-4849　FAX.(075)551-4858

http://www.yasufurekan.com　E-mail：yasufurekan@yasufurekan.com

東山区社協についてもっと知りたい方は　東山区社協　検索